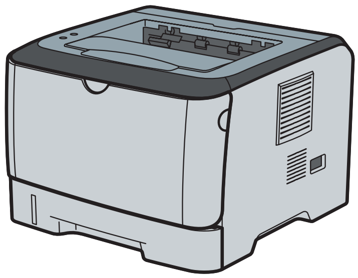
RICOH

IPSiO SP 3400L

ソフトウェアガイド



ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『安全上のご注意』をお読みください。

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

株式会社リコー

複製、印刷が禁止されているもの

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。

1) 複製、印刷することが禁止されているもの
（見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。）
・紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
・日本や外国の郵便切手、印紙
（関係法律）
　・紙幣類似証券取締法
　・通貨及証券模造取締法
　・郵便切手類模造等取締法
　・印紙等模造取締法
　・（刑法 第１４８条 第１６２条）
2) 不正に複製、印刷することが禁止されているもの
・外国の紙幣、貨幣、銀行券
・株券、手形、小切手などの有価証券
・国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
・個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画
（関係法律）
　・刑法 第１４９条 第１５５条 第１５９条 第１６２条
　・外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
3) 著作権法で保護されているもの
著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

* 画面の表示内容やイラストは機種、オプション、機能の設定によって異なります。

目次

1. 印刷するための準備

2. 印刷する

3. 機器の監視

4. 付録

使用説明書について

本機を使用するためにお読みいただく使用説明書と内容は以下のとおりです。

使用説明書の紹介

本機には紙の使用説明書 と画面で見る使用説明書（HTML/PDF）が用意されています。
画面で見る使用説明書 は付属の CD-ROM に収録されています。説明書の開きかたや使いかたについては、『ハードウェアガイド』「使用説明書の使いかた」を参照してください。
本機を使用するためにお読みいただく使用説明書と内容は以下のとおりです。
紙の使用説明書も画面で見る使用説明書も記載内容は同じです。

- ♦ **はじめにお読みください（）**
  本製品についてのお問い合わせ先、注意事項を記載しています。また、HTML マニュアルについても説明しています。
- ♦ **安全上のご注意（）**
  本機を安全にお使いいただくための注意事項を説明します。故障やけがを防ぐため、本機のご利用前に必ずお読みください。
- ♦ **かんたんセットアップ（）**
  本機を箱から取り出し、基本操作が行えるまでの手順を説明しています。
- ♦ **クイックガイド（）**
  困ったときの対処方法や、消耗品の交換などについて説明しています。困ったときにすばやく対処できるよう、プリンターの近くに常備しておいてください。
- ♦ **ハードウェアガイド（）**
  オプションの接続方法や用紙に関する情報、消耗品の交換手順、印刷がはじまらないとき・思いどおりに印刷できないときの解決方法、紙づまりの処置など、本機を使用する上で重要な情報がまとめられています。必要に応じてご活用ください。
- ♦ **ソフトウェアガイド（本書）（）**
  プリンタードライバーのインストール手順や設定方法を説明しています。使用しているパソコンに対応する部分をお読みください。

補足

- HTML 形式の使用説明書は Web ブラウザーでご覧になれます。
- PDF 形式の使用説明書を表示するには、Adobe® Acrobat® Reader®/Adobe Reader が必要です。

使用説明書一覧表

分冊名	紙マニュアル	画面で見る使用説明書 HTML 形式のマニュアル	画面で見る使用説明書 PDF 形式のマニュアル
はじめにお読みください	なし	有り（）	なし
安全上のご注意	有り（）	なし	有り（）
かんたんセットアップ	有り（）	なし	有り（）
クイックガイド	有り（）	なし	有り（）
ハードウェアガイド	なし	有り（）	有り（）
ソフトウェアガイド	なし	有り（）	有り（）

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。

各タイトルの一番最後に記載しています。

[ ]
キーとボタンの名称を示します。

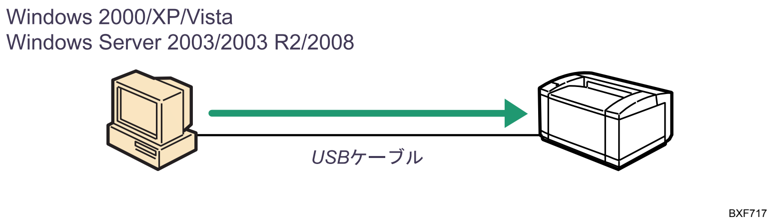
『 』
本書以外の分冊名称を示します。

1. 印刷するための準備

この章では、本機に同梱されている CD-ROM からドライバーやソフトウェアをインストールする手順などについて説明します。

接続方法を確認する

本機とパソコンの接続方法には、USB ケーブルを使用した USB 接続があります。
プリンタードライバーをインストールする前に、本機の USB 接続を確認し、プリンタードライバーをインストールしてください。
本機を USB 接続で使用するときのプリンタードライバーのインストール方法については、「USB 接続でプリンタードライバーをインストールする」を参照してください。



参照

・P.7 「USB 接続でプリンタードライバーをインストールする」

1

プリンタードライバーについて

プリンタードライバーを付属の CD-ROM からインストールしてください。サポートされるプリンタードライバーやソフトウェアの対応 OS のバージョンは以下のとおりです。

♦ **プリンタードライバー**

- Windows 2000/XP/Vista/7、Windows Server 2003/2003 R2/2008/2008 R2

♦ Smart Organizing Monitor

- Windows 2000/XP/Vista/7、Windows Server 2003/2003 R2/2008/2008 R2

補足

- 64 ビット Windows 用のプリンタドライバーは、付属の CD-ROM では対応していません。リコーのホームページからダウンロードしてください。(http://www.ricoh.co.jp/download/index.html)
- ダウンロードできるプリンタードライバーの OS 別対応状況については、リコーのホームページで確認できます。(http://www.ricoh.co.jp/IPSiO/os/)

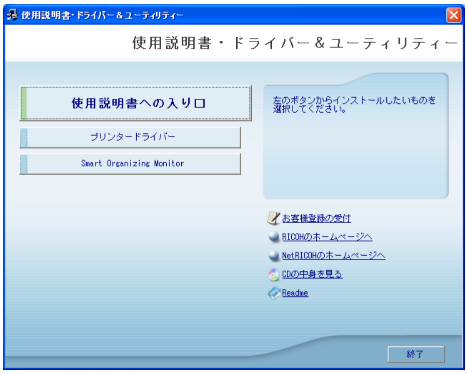
USB 接続でプリンタードライバーをインストールする

セットアップを始める前に、USB ケーブルを接続するパソコンが他のプリンターで印刷を行っていない状態であることを確認してください。

重要

- 管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーでログオンしてください。

1. **すべてのアプリケーションを終了します。**
2. **本機の電源が切れていることを確認します。**
3. **本機に付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。**
   インストーラーが起動します。



   Windows Vista の場合、セキュリティー設定によっては、[ユーザー アカウント制御] ダイアログが表示されることがあります。この場合、[許可] をクリックします。

4. **[プリンタードライバー] をクリックします。**
   ソフトウェア使用許諾契約が表示されます。
5. **ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目を読み、同意する場合は、[同意します] をクリックし、[次へ] をクリックします。**
6. **[セットアップ方法] ダイアログで、[新しいプリンターを追加する] を選択し、[USB を使用してプリンターを接続する] にチェックマークを付けて、[次へ] をクリックします。**
7. **本機の電源が切れていること、USB ケーブルが機器と接続されていないことを確認し、[次へ] をクリックします。**

1

8 **［接続先（USB ポート）の自動認識］ダイアログが表示されたら、本機とパソコンを USB ケーブルで接続し、本機の電源を入れます。**

USB ケーブルをはじめて使用した場合、お使いの OS によって［新しいハードウェアの検出］や［新しいハードウェアの追加ウィザード］が表示されます。この場合は［キャンセル］をクリックします。

9 **インストール完了のメッセージが表示されたら、［完了］をクリックします。**

再起動ダイアログが表示された場合は、今すぐ再起動するかを選択し、［完了］をクリックします。

補足

- インストールが正常に終了すると、「USB001」を［印刷するポート］に指定したプリンターが［プリンタ］ウィンドウに作成されます。「USB」に続く数字は、接続しているプリンターの台数によって異なります。
- プリンターの接続に失敗すると、エラーメッセージが表示されます。USB ケーブルが正しく接続され、本機の電源が入っていることを確認して［再試行］をクリックします。
- USB 自動認識の使用を中止する場合は、［自動認識中止］をクリックします。
- ご使用の機器のプリンタードライバーがすでにインストールされている場合、「USB」ポートに接続したプリンターのアイコンが［プリンタ］ウィンドウに追加されます。

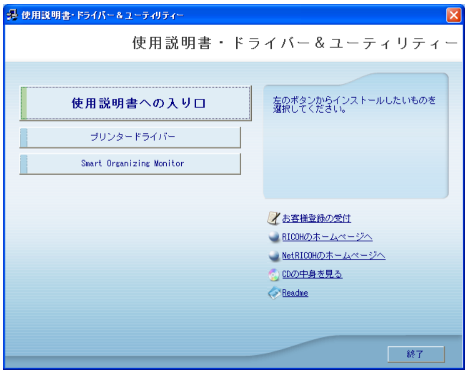
Smart Organizing Monitor をインストールする

本機の設定には、Smart Organizing Monitor が必要です。
プリンタードライバーをインストールする前に、Smart Organizing Monitor をインストールしてください。

1 **すべてのアプリケーションを終了します。**

2 **本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**

インストーラーが起動します。



OS の設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROM のルートディレクトリにある「SETUP.EXE」をダブルクリックして起動してください。

3 **［Smart Organizing Monitor］をクリックします。**

4 **インストールで使用する言語を選択し、［次へ］をクリックします。**

Smart Organizing Monitor セットアップ画面が表示されます。

5 **［次へ］をクリックします。**

6 **ソフトウェア使用許諾契約書のすべての項目を読み、同意する場合は［はい］をクリックします。**

保存先フォルダの選択画面が表示されます。

7 **保存先を指定し、［次へ］をクリックします。**

プログラムフォルダの選択画面が表示されます。

8 **プログラムフォルダを指定し、［次へ］をクリックします。**

インストールを開始します。終了すると、完了画面が表示されます

9 **［完了］をクリックします。**

補足

- Windows Vista では、CD-ROM をセットしたときに、セキュリティー設定のため、［ユーザー アカウント制御］ダイアログが表示されることがあります。この場合、［許可］をクリックします。

1

USB 接続がうまくいかないとき

USB 接続でのインストールができないときの対処方法を説明します。

状態	対処方法
本機が自動認識されない。	本機の電源を［○ Off］にして、電源ケーブルや USB ケーブルが緩んでいないかを確認して再接続し、電源を［❙ On］にしてください。
Windows が自動的に USB 接続の設定をしてしまった。	Windows のデバイスマネージャーを開き、不正なデバイスを［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］または［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］から削除してください。不正なデバイスは、アイコンに黄色の［!］がついたり、黄色の［?］になっています。誤って必要なデバイスを削除しないようにしてください。
プリンタードライバーが正しくインストールされない。	本機の電源を切ってから USB ケーブルを抜いてください。そのあと、［USB おすすめインストール］をやり直します。本機の電源は、指示があったときに入れてください。
ソフトウェアのインストール中にエラーが起きる。	Windows を再起動してから、［デバイスマネージャ］の［その他のデバイス］で本機を選択し、プロパティダイアログを開いてください。［全般］タブで［ドライバー再インストール］をクリックして、ドライバーを再インストールしてください。 ［デバイスマネージャ］の表示方法については Windows のヘルプを参照してください。

オプション構成や用紙の設定

本機に装着されているオプションや、セットされている用紙の情報をプリンタードライバーに設定します。

重要

・プリンタープロパティを変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators グループのメンバーとして Windows にログオンしてください。
・プリンタードライバーのプロパティ画面の［ポート］タブにある［双方向サポートを有効にする］のチェックマークを外さないでください。［双方向サポートを有効にする］のチェックマークを外すと、Smart Organizing Monitor が使用できなくなります。双方向通信を有効にしてお使いください。双方向通信が可能な条件の詳細については、P.12 「双方向通信が可能な条件」を参照してください。

ここでは Windows XP を例に説明します。

1 **［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。**

［プリンタと FAX］ウィンドウが表示されます。

2 **使用するプリンターアイコンをクリックします。**

3 **［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**

4 **［オプション構成］タブをクリックし、［今すぐ更新］をクリックします。**

双方向通信が働いていない場合は、手動で装着されているオプションを選択してください。

5 **［用紙サイズ］タブをクリックし、［今すぐ更新］をクリックします。**

双方向通信が働いていない場合は、手動で使用するトレイと用紙サイズを選択し、［更新］をクリックしてください。

6 **［OK］をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。**

1

双方向通信が可能な条件

双方向通信が働いていると、パソコン側から本機にセットされている用紙サイズなどの情報を取得できます。また、本機の状態も確認できます。

双方向通信を利用するためには、以下の条件を満たしている必要があります。

- 本機の USB インターフェースコネクターとパソコンの USB コネクターが、USB ケーブルで接続されている。
- プリンタードライバーのプロパティ画面の［ポート］タブで、「双方向サポートを有効にする」にチェックマークを付けている。

2. 印刷する

この章ではプリンタードライバーの設定方法や、本機の基本的な使いかたについて説明します。

2

プリンタードライバー画面と設定方法

Windows 2000 の場合

Windows 2000 で、プリンタードライバーの設定画面を表示させる方法です。

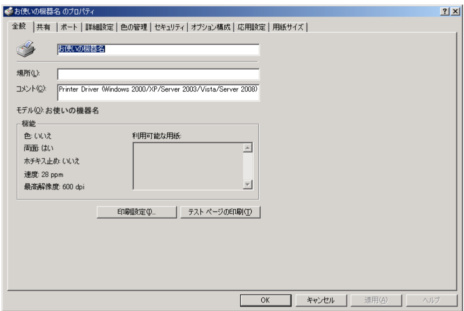
Windows 2000 で［プリンタ］ウィンドウからプロパティを表示する

［プリンタ］ウィンドウのプロパティから、プリンタードライバーの設定画面を表示する方法です。

重要

- 本機のプロパティの内容を変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、Administrators グループのメンバーとして Windows にログオンしてください。
- 本機のプロパティの設定をユーザーごとに変えることはできません。プリンタープロパティで行った設定が、このプリンタードライバーを使って印刷するすべてのユーザーの設定になります。
- アプリケーションによっては、ここで設定した初期値が反映されない場合があります。

［プリンタ］ウィンドウから本機のプロパティを表示させると、［全般］、［共有］、［ポート］、［詳細設定］、［色の管理］、［セキュリティ］、［オプション構成］、［応用設定］、［用紙サイズ］タブが表示されます。



［全般］、［共有］、［ポート］、［詳細設定］、［色の管理］、［セキュリティ］タブは Windows 2000 が追加するタブで、Windows 2000 の機能に関する設定を行います。
［オプション構成］、［応用設定］、［用紙サイズ］タブは本機に関する設定を行うタブです。

1 **［スタート］ボタンをクリックし、［設定］をポイントし、［プリンタ］をクリックします。**

2 **初期値を設定するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**

本機のプロパティが表示されます。

補足

- ここでの設定が、すべてのアプリケーションでの設定の初期値になります。
- 設定方法の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

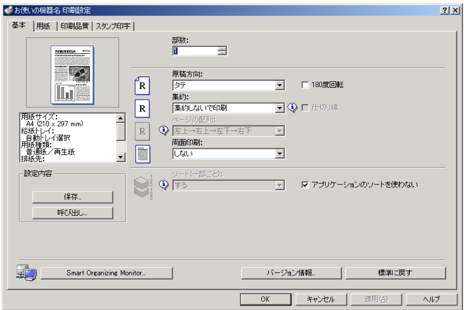
Windows 2000 で［プリンタ］ウィンドウから印刷設定を表示する

［プリンタ］ウィンドウの印刷設定から、プリンタードライバーの設定画面を表示する方法です。

重要

- 印刷設定をユーザーごとに変えることはできません。印刷設定で行った設定が、このプリンタードライバーを使って印刷するすべてのユーザーの初期値になります。
- アプリケーションによっては、ここで設定した初期値が反映されない場合があります。

［プリンタ］ウィンドウから印刷設定を表示させると、［基本］、［用紙］、［印刷品質］、［スタンプ印字］タブが表示されます。



［基本］、［用紙］、［印刷品質］、［スタンプ印字］タブはプリンタードライバーの印刷に関する設定を行うタブです。このタブで行った設定が、すべてのアプリケーションで印刷するための設定の初期値になります。

1 **［スタート］ボタンをクリックし、［設定］をポイントし、［プリンタ］をクリックします。**

2 **初期値を設定するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［印刷設定］をクリックします。**

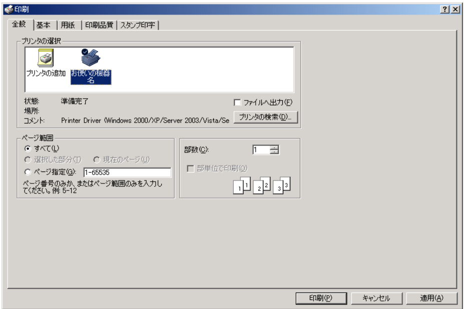
印刷設定が表示されます。

補足

- ここでの設定がアプリケーションから印刷するときに必要な設定の初期値になります。
- 設定方法の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

Windows 2000 でアプリケーションからプロパティを表示する

Windows 2000 で、アプリケーションからプリンタードライバーの設定画面を表示させる方法です。
アプリケーションから印刷ダイアログを表示させると、[全般]、[基本]、[用紙]、[印刷品質]、[スタンプ印字] タブが表示されます。



[全般]、[基本]、[用紙]、[印刷品質]、[スタンプ印字] タブには [プリンタ] ウィンドウから表示させた印刷設定の内容が初期値として表示されますので、アプリケーションからの印刷時は必要な項目を変更して印刷します。
印刷を行うアプリケーションだけに有効な設定をするには、本機のプロパティをアプリケーションから表示させて設定します。ここでは Windows 2000 に付属の「ワードパッド」を例に説明します。

1 **[ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。**

[印刷] ダイアログが表示されます。
印刷部数や印刷範囲など基本的な項目は、本機のプロパティを開かなくても、このダイアログで指定できます。

2 **本機を選択し、右クリックして [プロパティ] をクリックします。**

本機のプロパティが表示されます。

補足

- ここでの設定は印刷するアプリケーションでのみ有効な設定です。
- アプリケーションによっては印刷の初期値を変更するものもあります。
- 実際の表示の手順はアプリケーションによって異なります。詳細はアプリケーションの説明書やヘルプを参照してください。
- アプリケーションの [印刷] ダイアログから表示したプロパティは、一般ユーザーでも変更できます。
- 設定方法の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 の場合

Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 で、プリンタードライバーの設定画面を表示させる方法です。

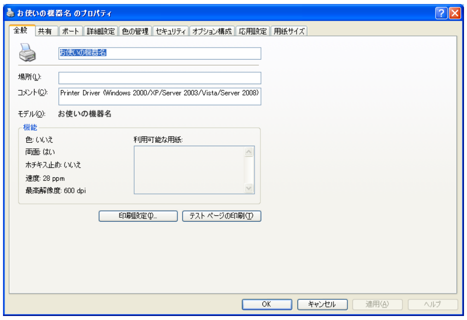
Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 で［プリンタと FAX］ウィンドウからプロパティを表示する

［プリンタと FAX］ウィンドウのプロパティから、プリンタードライバーの設定画面を表示させる方法です。

重要

- 本機のプロパティの内容を変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、Administrators グループのメンバーとして Windows にログオンしてください。
- 本機のプロパティの設定をユーザーごとに変えることはできません。プリンタープロパティで行った設定が、このプリンタードライバーを使って印刷するすべてのユーザーの設定になります。
- アプリケーションによっては、ここで設定した初期値が反映されない場合があります。

［プリンタと FAX］ウィンドウからプリンターのプロパティを表示させると、［全般］、［共有］、［ポート］、［詳細設定］、［色の管理］、［セキュリティ］、［オプション構成］、［応用設定］、［用紙サイズ］タブが表示されます。



［全般］、［共有］、［ポート］、［詳細設定］、［色の管理］、［セキュリティ］タブは Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 が追加するタブで、Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 の機能に関する設定を行います。

［オプション構成］、［応用設定］、［用紙サイズ］タブは本機に関する設定を行うタブです。

1 **タスクバーの［スタート］ボタンから、［プリンタと FAX］ウィンドウを表示します。**

2 **初期値を設定するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**

本機のプロパティが表示されます。

補足

- ここでの設定が、すべてのアプリケーションでの設定の初期値になります。
- 設定方法の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

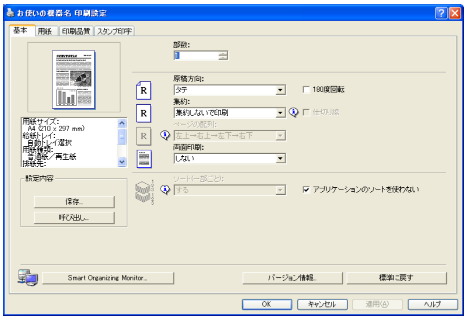
Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 で［プリンタと FAX］ウィンドウから印刷設定を表示する

［プリンタと FAX］ウィンドウの印刷設定から、プリンタードライバーの設定画面を表示させる方法です。

重要

- 印刷設定をユーザーごとに変えることはできません。印刷設定で行った設定が、このプリンタードライバーを使って印刷するすべてのユーザーの初期値になります。
- アプリケーションによっては、ここで設定した初期値が反映されない場合があります。

［プリンタと FAX］ウィンドウから印刷設定を表示させると、［基本］、［用紙］、［印刷品質］、［スタンプ印字］タブが表示されます。



これらのタブはプリンタードライバーの印刷に関する設定を行うタブです。このタブで行った設定が、すべてのアプリケーションで印刷するための設定の初期値になります。

1 **タスクバーの［スタート］ボタンから、［プリンタと FAX］ウィンドウを表示します。**

2 **初期値を設定するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、［印刷設定］をクリックします。**

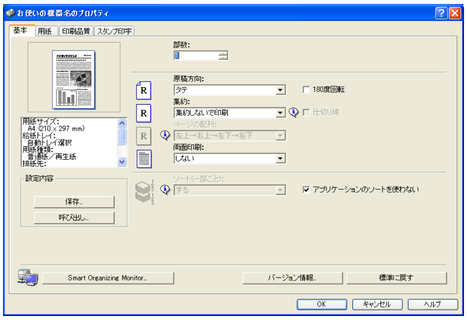
印刷設定が表示されます。

補足

- ここでの設定がアプリケーションから印刷するときに必要な設定の初期値になります。
- 設定方法の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 でアプリケーションからプロパティを表示する

Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 で、アプリケーションからプリンタードライバーの設定画面を表示させる方法です。
アプリケーションから印刷ダイアログを表示させると、[基本]、[用紙]、[印刷品質]、[スタンプ印字] タブが表示されます。



これらのタブには [プリンタと FAX] ウィンドウから表示させた印刷設定の内容が初期値として表示されますので、アプリケーションからの印刷時は必要な項目を変更して印刷します。
印刷を行うアプリケーションだけに有効な設定をするには、本機のプロパティをアプリケーションから表示させて設定します。ここでは Windows XP に付属の「ワードパッド」を例に説明します。

1. **[ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。**

2. **本機を選択し、[詳細設定] をクリックします。**

   [印刷設定] ダイアログが表示されます。

補足

- ここでの設定は印刷するアプリケーションでのみ有効な設定です。
- アプリケーションによっては印刷の初期値を変更するものもあります。
- 実際の表示の方法はアプリケーションによって多少異なります。詳細はアプリケーションの説明書やヘルプを参照してください。
- アプリケーションの [印刷設定] ダイアログから表示したプロパティは、一般ユーザーでも変更できます。
- 設定方法の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

Windows Vista、Windows Server 2008 の場合

Windows Vista、Windows Server 2008 で、プリンタードライバーの設定画面を表示させる方法です。

Windows Vista、Windows Server 2008 で［プリンタ］ウィンドウからプロパティを表示する

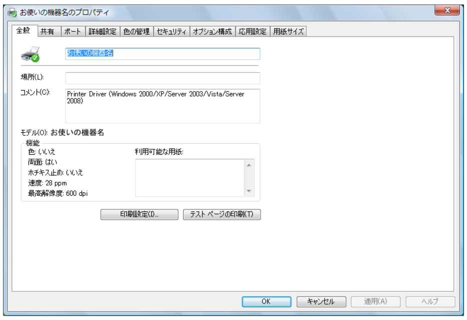
2

［プリンタ］ウィンドウのプロパティから、プリンタードライバーの設定画面を表示する方法です。

重要

- 本機のプロパティの内容を変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、管理者権限を持つアカウントでログオンするか、一時的に管理者として実行してください。詳しくは Windows のヘルプを参照してください。
- 本機のプロパティの設定をユーザーごとに変えることはできません。プリンタープロパティで行った設定が、このプリンタードライバーを使って印刷するすべてのユーザーの設定になります。
- アプリケーションによっては、ここで設定した初期値が反映されない場合があります。

［プリンタ］ウィンドウから本機のプロパティを表示させると、［全般］、［共有］、［ポート］、［詳細設定］、［色の管理］、［セキュリティ］、［オプション構成］、［応用設定］、［用紙サイズ］タブが表示されます。



［全般］、［共有］、［ポート］、［詳細設定］、［色の管理］、［セキュリティ］タブは Windows Vista、Windows Server 2008 が追加するタブで、Windows Vista、Windows Server 2008 の機能に関する設定を行います。

［オプション構成］、［応用設定］、［用紙サイズ］タブは本機に関する設定を行うタブです。

1 ［スタート］ボタンをクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。

2 ［ハードウェアとサウンド］カテゴリーの中から、［プリンタ］をクリックします。

3 初期値を設定するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、右クリックして表示されるメニューで［プロパティ］をクリックします。

本機のプロパティが表示されます。

補足

- ここでの設定が、すべてのアプリケーションでの設定の初期値になります。
- 設定方法の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

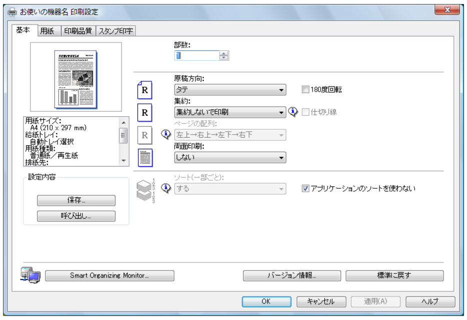
Windows Vista、Windows Server 2008 で［プリンタ］ウィンドウから印刷設定を表示する

［プリンタ］ウィンドウのドキュメントの既定値から、プリンタードライバーの設定画面を表示する方法です。

重要

- 印刷設定をユーザーごとに変えることはできません。印刷設定で行った設定が、このプリンタードライバーを使って印刷するすべてのユーザーの初期値になります。
- アプリケーションによっては、ここで設定した初期値が反映されない場合があります。

［プリンタ］ウィンドウから印刷設定を表示させると、［基本］、［用紙］、［印刷品質］、［スタンプ印字］タブが表示されます。



これらのタブはプリンタードライバーの印刷に関する設定を行うタブです。このタブで行った設定が、すべてのアプリケーションで印刷するときの設定の初期値になります。

1 **［スタート］ボタンをクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。**

2 **［ハードウェアとサウンド］カテゴリーの中から、［プリンタ］をクリックします。**

3 **初期値を設定するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、右クリックして表示されるメニューで［印刷設定］をクリックします。**

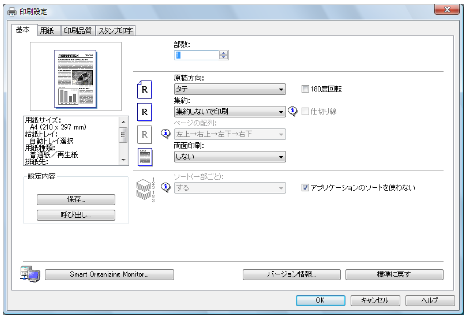
印刷設定が表示されます。

補足

- ここでの設定がアプリケーションから印刷するときに必要な設定の初期値になります。
- 設定方法の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

Windows Vista、Windows Server 2008 でアプリケーションからプロパティを表示する

Windows Vista、Windows Server 2008 で、アプリケーションからプリンタードライバーの設定画面を表示させる方法です。
アプリケーションから本機のプロパティを表示させると、[基本]、[用紙]、[印刷品質]、[スタンプ印字] タブが表示されます。



[プリンタ] ウィンドウから表示させた印刷設定の内容が初期値として表示されますので、アプリケーションからの印刷時は必要な項目を変更して印刷します。
印刷を行うアプリケーションだけに有効な設定をするには、本機のプロパティをアプリケーションから表示させて設定します。ここでは Windows Vista に付属の「ワードパッド」を例に説明します。

1 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。

2 本機を選択し、[詳細設定] をクリックします。

[印刷設定] ダイアログが表示されます。

補足

- ここでの設定は印刷するアプリケーションでのみ有効な設定です。
- アプリケーションによっては印刷の初期値を変更するものもあります。
- 実際の表示の手順はアプリケーションによって多少異なります。詳細はアプリケーションの説明書やヘルプを参照してください。
- アプリケーションの [印刷設定] ダイアログから表示したプロパティは、標準ユーザーでも変更できます。
- 設定方法の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

Windows 7、Windows Server 2008 R2 の場合

Windows 7、Windows Server 2008 R2 で、プリンタードライバーの設定画面を表示させる方法です。

2

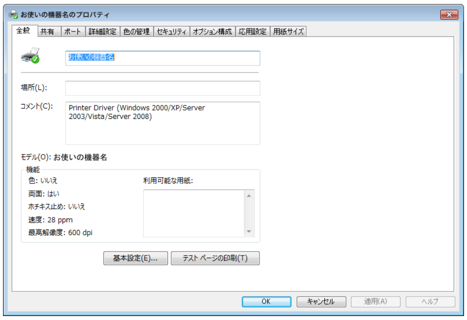
Windows 7、Windows Server 2008 R2 で［デバイスとプリンター］ウィンドウからプロパティを表示する

［デバイスとプリンター］ウィンドウのプロパティから、プリンタードライバーの設定画面を表示する方法です。

重要

- 本機のプロパティの内容を変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、管理者権限を持つアカウントでログオンするか、一時的に管理者として実行してください。詳しくは Windows のヘルプを参照してください。
- 本機のプロパティの設定をユーザーごとに変えることはできません。プリンタープロパティで行った設定が、このプリンタードライバーを使って印刷するすべてのユーザーの設定になります。
- アプリケーションによっては、ここで設定した初期値が反映されない場合があります。

［デバイスとプリンター］ウィンドウから本機のプロパティを表示させると、［全般］、［共有］、［ポート］、［詳細設定］、［色の管理］、［セキュリティ］、［オプション構成］、［応用設定］、［用紙サイズ］タブが表示されます。



［全般］、［共有］、［ポート］、［詳細設定］、［色の管理］、［セキュリティ］タブは Windows 7、Windows Server 2008 R2 が追加するタブで、Windows 7、Windows Server 2008 R2 の機能に関する設定を行います。
［オプション構成］、［応用設定］、［用紙サイズ］タブは本機に関する設定を行うタブです。

1 **［スタート］ボタンをクリックし、［デバイスとプリンター］をクリックします。**

2 **初期値を設定するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、右クリックして表示されるメニューで［プリンターのプロパティ］をクリックします。**

本機のプロパティが表示されます。

補足

- ここでの設定が、すべてのアプリケーションでの設定の初期値になります。
- 設定方法の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

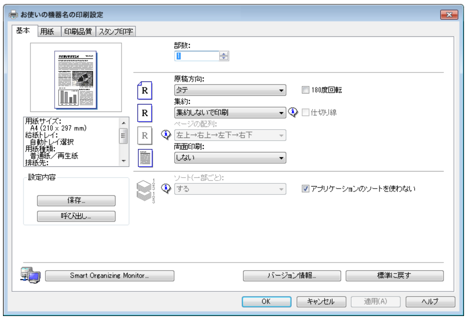
Windows 7、Windows Server 2008 R2 で［デバイスとプリンター］ウィンドウから印刷設定を表示する

［デバイスとプリンター］ウィンドウのドキュメントの既定値から、プリンタードライバーの設定画面を表示する方法です。

重要

- 印刷設定をユーザーごとに変えることはできません。印刷設定で行った設定が、このプリンタードライバーを使って印刷するすべてのユーザーの初期値になります。
- アプリケーションによっては、ここで設定した初期値が反映されない場合があります。

［デバイスとプリンター］ウィンドウから印刷設定を表示させると、［基本］、［用紙］、［印刷品質］、［スタンプ印字］タブが表示されます。



これらのタブはプリンタードライバーの印刷に関する設定を行うタブです。このタブで行った設定が、すべてのアプリケーションで印刷するときの設定の初期値になります。

1. **［スタート］ボタンをクリックし、［デバイスとプリンター］をクリックします。**
2. **初期値を設定するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、右クリックして表示されるメニューで［印刷設定］をクリックします。**

   印刷設定が表示されます。

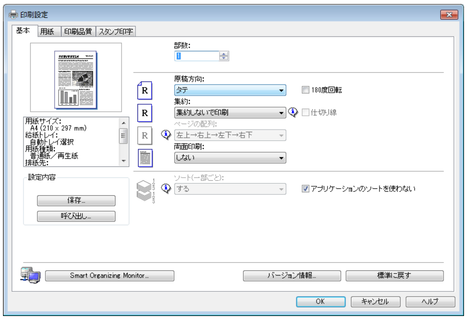
補足

- ここでの設定がアプリケーションから印刷するときに必要な設定の初期値になります。
- 設定方法の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

2

Windows 7、Windows Server 2008 R2 でアプリケーションからプロパティを表示する

Windows 7、Windows Server 2008 R2 で、アプリケーションからプリンタードライバーの設定画面を表示させる方法です。
アプリケーションから本機のプロパティを表示させると、[基本]、[用紙]、[印刷品質]、[スタンプ印字] タブが表示されます。



[プリンタ] ウィンドウから表示させた印刷設定の内容が初期値として表示されますので、アプリケーションからの印刷時は必要な項目を変更して印刷します。
印刷を行うアプリケーションだけに有効な設定をするには、本機のプロパティをアプリケーションから表示させて設定します。ここでは Windows 7 に付属の「ワードパッド」を例に説明します。

1 [ワードパッド] メニューボタンをクリックし、[印刷] をポイントし、[印刷] をクリックします。

2 本機を選択し、[詳細設定] をクリックします。

[印刷設定] ダイアログが表示されます。

補足

- ここでの設定は印刷するアプリケーションでのみ有効な設定です。
- アプリケーションによっては印刷の初期値を変更するものもあります。
- 実際の表示の手順はアプリケーションによって多少異なります。詳細はアプリケーションの説明書やヘルプを参照してください。
- アプリケーションの [印刷設定] ダイアログから表示したプロパティは、標準ユーザーでも変更できます。
- 設定方法の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

本機の基本的な使いかた

基本的な印刷方法について説明します。

1 アプリケーションから本機のプロパティを開きます。

2 必要に応じてオプションの設定をし、［OK］をクリックします。
トレイの用紙サイズと印刷データの用紙サイズが合うように設定してください。

補足

- 優先して給紙するトレイは、Smart Organizing Monitor で選択できます。
- 紙づまりが起きたときは、印刷中のページが排紙された後に印刷が停止します。紙づまりが解消されると、つまったページから印刷が再開されます。
- 封筒に印刷した場合は、印刷の後に封筒印刷用のレバーを元の位置に戻してください。レバーを下げたまま他の用紙を印刷すると、きれいに印刷できない場合があります。
- 本機のプロパティの表示方法について詳しくは、「プリンタードライバー画面と設定方法」を参照してください。
- 紙づまりを取り除く方法について詳しくは、『ハードウェアガイド』「紙づまりの対処」を参照してください。
- 封筒印刷用のレバーについて詳しくは、『ハードウェアガイド』「封筒をセットする」を参照してください。

参照

- P.13 「プリンタードライバー画面と設定方法」

用紙エラーが発生したとき

用紙のサイズや種類が印刷データと合っていないときはエラーが発生します。このエラーを解除するには、次の３つの方法があります。

♦ 強制印刷をする
エラーを無視し、トレイにセットされている用紙に印刷します。

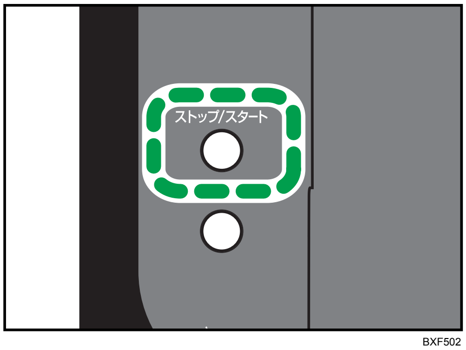
♦ 用紙設定を変更して印刷する
本機の用紙設定を変更してから印刷します。

♦ プリントジョブをリセットする
印刷を中止します。

2

強制印刷をする

1 Smart Organizing Monitorにエラーメッセージが表示されたら、[ストップ/スタート］キーを押します。



印刷が実行されます。

補足

- 用紙を追加して印刷したい場合は、トレイに用紙をセットしてから、［ストップ / スタート］キーを押してください。
- 印刷データに対して用紙が小さいと、画像の端が切れて出力される場合があります。

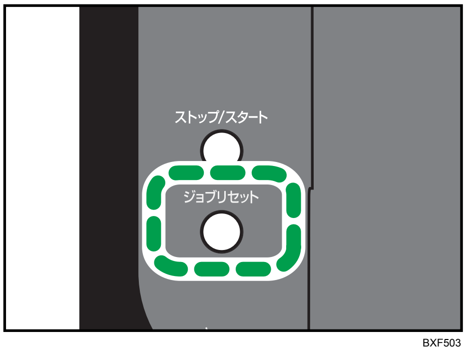
用紙設定を変更して印刷する

重要

- 用紙サイズや用紙種類のエラーが発生したとき、Smart Organizing Monitor で給紙トレイの用紙設定を変更することができません。強制印刷またはジョブリセットしてください。

プリントジョブをリセットする

1 ［ジョブリセット］キーを押します。



印刷が中止されます。

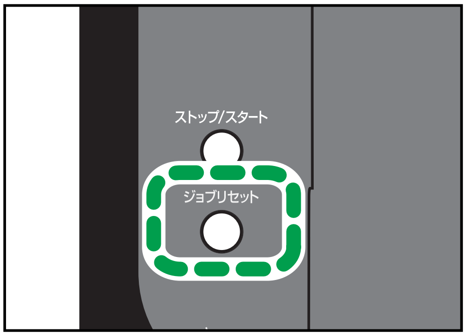
印刷開始前にジョブを中止する

印刷を中止したいデータが、まだ印刷されていない場合の操作方法です。

操作部を使って印刷を中止する

印刷が完了していないデータは、操作部から印刷を中止できます。

1 ［ジョブリセット］キーを押します。



BXF503

パソコンから印刷を中止する

印刷が完了していないデータは、パソコンから印刷を中止できます。

1 Windowsのタスクトレイにある本機のアイコンをダブルクリックします。

待機中の印刷ジョブ一覧画面が表示されます。印刷を中止するジョブを確認します。

2 印刷を中止するジョブをクリックして反転表示させます。

3 ［ドキュメント］メニューの［印刷中止］または［キャンセル］をクリックします。

印刷が中止されます。

補足

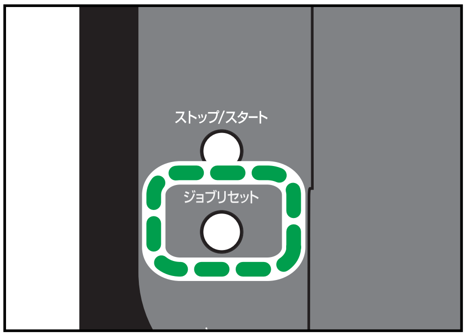
- ［プリンタ］メニューの［すべてのドキュメントの取り消し］をクリックすると、印刷待ち状態のすべてのドキュメントが削除されます。［すべてのドキュメントの取り消し］を使って印刷を中止するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。
- 印刷の中止を選択したドキュメントの印刷が開始している場合は、プリンターのウィンドウからドキュメント名が消えるまで、多少時間がかかります。

2

印刷中にジョブを中止する

印刷中の場合は、操作部から印刷を中止してください。

1 操作部の［ジョブリセット］キーを押します。



いろいろな印刷

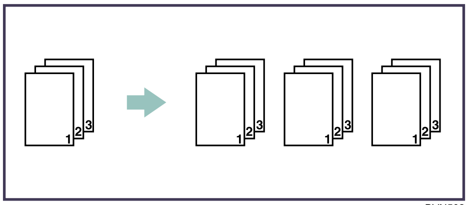
ソート、表紙、スタンプ印字の注意事項について説明します。

ソートについて

会議資料など複数部数の印刷をする場合、ページ順に仕分けして印刷できます。この機能を「ソート」といいます。

◆ ソート

下の図のように一部ずつそろえて印刷します。



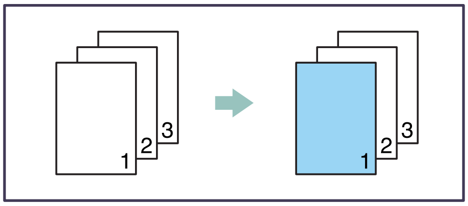
BVN502

補足

- 印刷方法については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

表紙について

表紙用の用紙印刷について説明します。最初のページのみ違う用紙種類・給紙トレイを使って印刷できます。



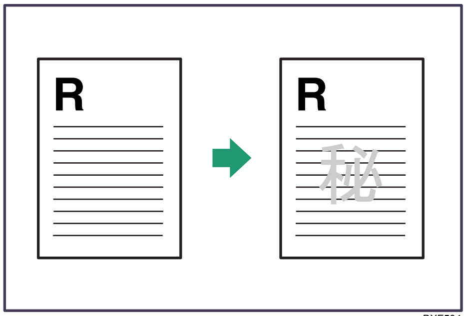
BVN503

補足

- 表紙用の用紙は印刷する用紙と同じサイズのものを同じ方向にセットします。
- 印刷方法については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

スタンプ印字について

スタンプ印字について説明します。作成した文章に文字を重ねてあるいは背景として印刷できます。



BXF504

補足

- 印字のサイズが用紙サイズよりも大きい場合、正しくスタンプが印刷されません。
- 設定方法について詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

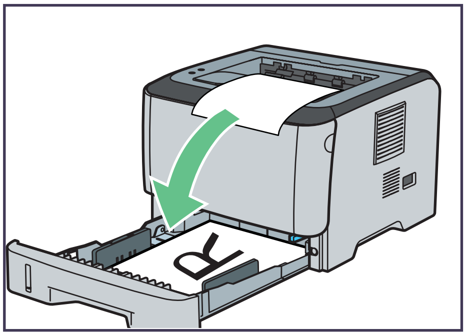
手動両面について

手動両面機能での両面印刷について説明します。

重要

- 本機能を使用する場合は、トレイ 1 に用紙をセットしてください。

表面の印刷が完了すると、Smart Organizing Monitor に用紙を再セットするようにメッセージが表示されます。
用紙を、印刷された面を上にし、天地の向きを給紙方向に合わせてトレイ 1 にセットし、［ストップ / スタート］キーを押して印刷を実行します。



BXF721

補足

- 奇数ページの文書を印刷したとき、はじめに白紙が印刷されます。印刷された白紙は裏面印刷時の最終ページとなりますので、裏面を印刷するときは必ずその白紙もトレイにセットしてください。

3. 機器の監視

本機の状態を確認したり、設定を変更したりできます。

Smart Organizing Monitor を使う

Smart Organizing Monitor を使用すると、パソコンから本機の状態を確認したり、給紙トレイの設定をしたりすることができます。
Smart Organizing Monitor でできることは以下のとおりです。

- 本機の状態と設定内容の表示
- エラーの発生場所とエラー解除方法の表示
- 消耗品の情報の表示
- システム設定リストの印刷
- 給紙トレイにセットする用紙の設定
- 給紙トレイの設定
- 工場出荷時の設定の変更
- システム、アクセスコード、言語の設定

補足

- Smart Organizing Monitor for SP 3400 シリーズは、IPSiO SP 3400L 専用のソフトウェアです。本機に同梱の Smart Organizing Monitor 以外で本機を管理することはできません。

Smart Organizing Monitor のインストール

★重要

- Smart Organizing Monitor をインストールする場合、Administrator グループのメンバーとして Windows にログオンしてください。

Smart Organizing Monitor は、プリンタードライバーのインストール時に自動的にインストールされます。

また、本機に付属の CD-ROM をセットして表示される［使用説明書・ドライバー＆ユーティリティー］ダイアログで［Smart Organizing Monitor］をクリックし、単体でインストールすることもできます。



Smart Organizing Monitor を単体でインストールした場合は、［プリンタードライバー］もインストールしてください。本機の設定を変更するために必要です。

Smart Organizing Monitor ダイアログを表示する

Smart Organizing Monitor ダイアログの表示方法は、インストール方法により異なります。

♦［Smart Organizing Monitor］からインストールした場合

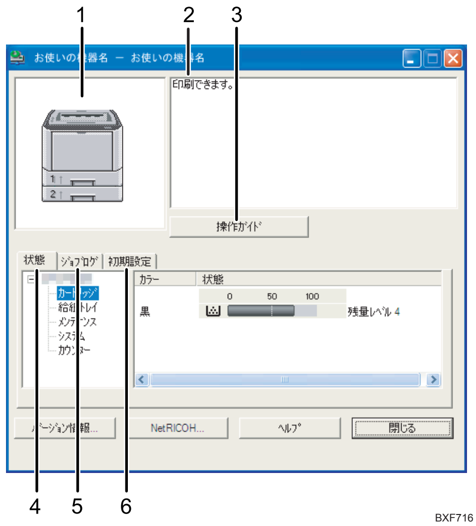
［スタート］ボタンから、［すべてのプログラム］をポイントし、［Smart Organizing Monitor for SP 3400 シリーズ］＞［Smart Organizing Monitor for SP 3400 シリーズのステータス］をクリックします。

♦［プリンタードライバー］からインストールした場合

印刷設定画面で、［Smart Organizing Monitor...］をクリックするか、プリンタープロパティ画面の［オプション構成］、［応用設定］または［用紙サイズ］タブで、［Smart Organizing Monitor...］をクリックします。

本機の状態を表示する

Smart Organizing Monitor 画面では、監視対象になっている本機の状態を確認できます。
本機の状態は、画像とコメントで表示されます。



1 本機の画像

給紙トレイのエラーが発生すると、アイコンで、エラーの発生箇所を示します。また、エラーの発生しているトレイは赤の縁取りで表示されます。

2 コメント

本機の現在の状態を表示します。また、エラー発生時にはエラーの解決方法を表示します。

3 ［操作ガイド］ボタン

発生したエラーに関するヘルプトピックを表示します。
この機能を使用するには、CD-ROM からマニュアルをインストールしてください。マニュアルのインストール方法については、『ハードウェアガイド』「HTML 形式の使用説明書のインストール」を参照してください。

4 ［状態］タブ

トナーレベルや、用紙の残量レベルを表示します。

5 ［ジョブログ］タブ

印刷ジョブに関する情報を表示します。

6 ［初期設定］タブ

テストページとシステム設定リストが印刷できます。また［プリンター設定］ダイアログの表示ができます。

補足

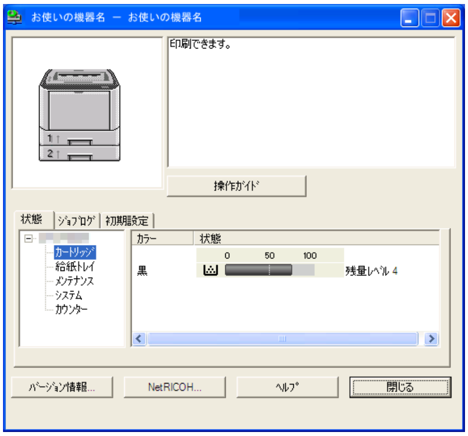
- Smart Organizing Monitor が複数のプリンターを監視している場合、［プリンタードライバーの選択］画面が表示されます。監視するプリンターで使用しているドライバーを選択し［OK］をクリックします。
- お使いの環境によっては、プリンター情報の更新が正しく行われない場合があります。

プリンター情報を表示する

Smart Organizing Monitor ダイアログには、［状態］、［ジョブログ］、［初期設定］の 3 つのタブがあります。これらのタブでは、監視するプリンターの状態、ジョブ履歴、設定内容などの情報を表示できます。

プリンター状態の表示

［状態］タブをクリックすると、機器名とその下にツリーが表示されます。ツリー上のアイテムをクリックして詳細を確認できます。



◆ **カートリッジ**

トナーの残量状態が、数字でのレベル表示（残量レベル 1~5）、「残りわずか」、または「なし」で表示されます。

トナーの状態は、アイコンでも表示されます。

◆ **給紙トレイ**

給紙トレイに関する以下の情報を確認できます。

- 給紙トレイ

  給紙トレイを表示します。

- 状態

  給紙トレイの状態が、「状態 OK」または「用紙なし」で表示されます。

- 用紙サイズ

  給紙トレイにセットされた用紙サイズが表示されます。

- 用紙種類

  給紙トレイにセットされた用紙の種類が表示されます。

◆ **メンテナンス**

消耗品の名称が表示され、残量状態がアイコンで表示されます。

◆ **システム**

モデル名やシステムバージョン、メモリーサイズなどのシステム情報が表示されます。

◆ **カウンター**

カウンター情報を表示します。

補足

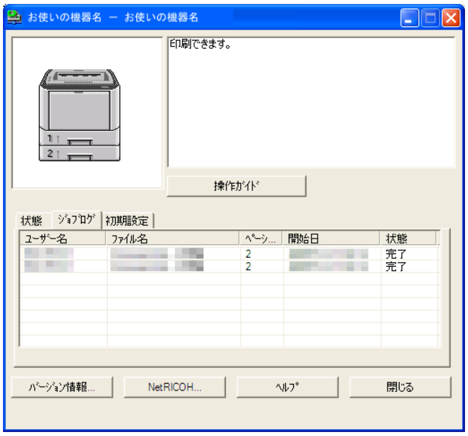
- Smart Organizing Monitor ダイアログ内の項目について詳しくは、Smart Organizing Monitor のヘルプを参照してください。
- ［状態］タブに表示される情報は印刷して確認できます。詳しくは、「本機の設定内容を印刷する」を参照してください。

参照

- P.38 「本機の設定内容を印刷する」

ジョブ履歴を表示する

［ジョブログ］タブをクリックすると印刷ジョブの情報が一覧で表示されます。



表示される内容は以下のとおりです。

- ユーザー名
- ファイル名
- ページ数
- 開始日
- 状態

補足

- 通常は、［ユーザー名］には Windows へのログオン名が表示されます。

本機の設定内容を印刷する

［初期設定］タブでは、プリンター情報の一覧を印刷できます。



重要

- 本機が印刷している間は設定ページの印刷はできません。
- この機能を使用するためには、以下の条件が必要です。
  - 対象となるプリンターが Smart Organizing Monitor で監視されている。
  - 使用しているプリンタードライバーが Smart Organizing Monitor に対応している。

［テスト印刷］一覧から印刷したいリストを選択してください。以下のものが印刷できます。

◆ システム設定リスト

本機の設定内容や基本情報が印刷できます。

システム設定リストで確認できる内容について詳しくは、「システム設定リストの見かた」を参照してください。

◆ テストページ

テストページを印刷して機器の状態を確認できます。

システム設定リストの印刷を例に印刷方法を説明します。

1 ［初期設定］タブの［テスト印刷］一覧から［システム設定リスト］を選択します。

2 ［印刷］をクリックします。

システム設定リストが印刷されます。

参照

- P.42 「システム設定リストの見かた」

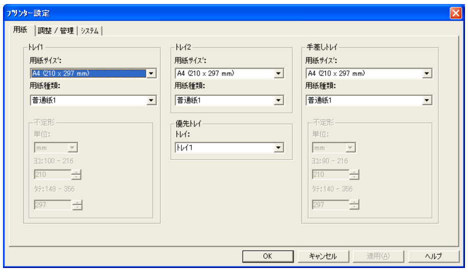
プリンター設定ダイアログについて

［プリンター設定］ダイアログでは本機の設定内容が変更できます。［プリンター設定］ダイアログで本機の設定を変更するには［初期設定］タブで、［プリンター設定］をクリックします。

重要

- ［プリンター設定］ダイアログは本機に印刷待ちのジョブがないときに使用できます。

［プリンター設定］ダイアログでは、以下の設定内容が変更できます。



- 用紙
- 調整 / 管理
- システム

補足

- ［プリンター設定］ダイアログで設定できる項目について詳しくは、Smart Organizing Monitor のヘルプを参照してください。

メニューとモードについて

［プリンター設定］ダイアログには、管理者モードかゲストモードでアクセスできます。ログインするモードによって、［プリンター設定］ダイアログに表示されるメニューは異なります。

♦ 管理者モード

［アクセスコード］ダイアログでアクセスコードを入力します。

管理者モードでは［プリンター設定］ダイアログのすべてのタブが使用できます。

補足

- アクセスコードについては、管理者にお問い合わせください。

♦ ゲストモード

ゲストモードでは［用紙］タブの設定のみ変更できます。

3

用紙設定を変更する

［用紙］タブでトレイごとに用紙サイズや用紙種類に関する設定が変更できます。

♦ トレイ 1

- 用紙サイズ

  トレイ 1 で設定可能な用紙サイズは次のとおりです。

  A4（210 × 297 mm）、B5（182 × 257 mm）、A5（148 ×210 mm）、B6（128 ×182 mm）、A6（105 ×148 mm）、8 $^{1}/_{2}$ × 14、8 $^{1}/_{2}$ × 11、5 $^{1}/_{2}$ × 8 $^{1}/_{2}$、7 $^{1}/_{4}$ × 10 $^{1}/_{2}$、8 × 13、8 $^{1}/_{2}$ × 13、8 $^{1}/_{4}$ × 13、郵便ハガキ、往復ハガキ、不定形

- 用紙種類

  トレイ 1 で使用できる用紙の種類は次のとおりです。

  薄紙、厚紙 1、厚紙 2、普通紙 1、再生紙、色紙、印刷済み紙、パンチ済み紙、レターヘッド、ボンド紙、カードストック、ラベル紙

- 不定形

  用紙サイズで［不定形］を選択した場合、用紙の設定をします。

  - 単位

    用紙サイズの単位を mm または inch で指定します。

  - ヨコ

    用紙の横幅のサイズを 100 mm から 216 mm で設定します。

  - タテ

    用紙の縦幅のサイズを 148 mm から 356 mm で設定します。

♦ トレイ 2

- 用紙サイズ

  トレイ 2 で設定可能な用紙サイズは次のとおりです。

  A4（210 × 297 mm）、B5（182 × 257 mm）、A5（148 ×210 mm）、8 $^{1}/_{2}$ × 14、8 $^{1}/_{2}$ × 11、5 $^{1}/_{2}$ × 8 $^{1}/_{2}$

- 用紙種類

  トレイ 2 で使用できる用紙の種類は次のとおりです。

  薄紙、厚紙 1、普通紙 1、再生紙、色紙、印刷済み紙、パンチ済み紙、レターヘッド

♦ 手差しトレイ

- 用紙サイズ

  手差しトレイで設定可能な用紙サイズは次のとおりです。

  A4（210 × 297 mm）、B5（182 × 257 mm）、A5（148 ×210 mm）、B6（128 ×182 mm）、A6（105 ×148 mm）、8 $^{1}/_{2}$ × 14、8 $^{1}/_{2}$ × 11、5 $^{1}/_{2}$ × 8 $^{1}/_{2}$、7 $^{1}/_{4}$ × 10 $^{1}/_{2}$、郵便ハガキ、往復ハガキ、不定形

- 用紙種類

  手差しトレイで使用できる用紙の種類は次のとおりです。

  薄紙、厚紙 1、厚紙 2、普通紙 1、再生紙、色紙、印刷済み紙、パンチ済み紙、レターヘッド、ボンド紙、カードストック、ラベル紙、封筒、OHP

- 不定形
  用紙サイズで［不定形］を選択した場合、用紙の設定をします。
  - 単位
    用紙サイズの単位を mm または inch で指定します。
  - ヨコ
    用紙の横幅のサイズを 90 mm から 216 mm で設定します。
  - タテ
    用紙の縦幅のサイズを 140 mm から 356 mm で設定します。

♦ 優先トレイ

印刷データに一致する用紙が設定されたトレイが複数ある場合に優先的に使用するトレイを、次の中から選びます。

- トレイ 1
- トレイ 2
- 手差しトレイ

印刷位置を調整する

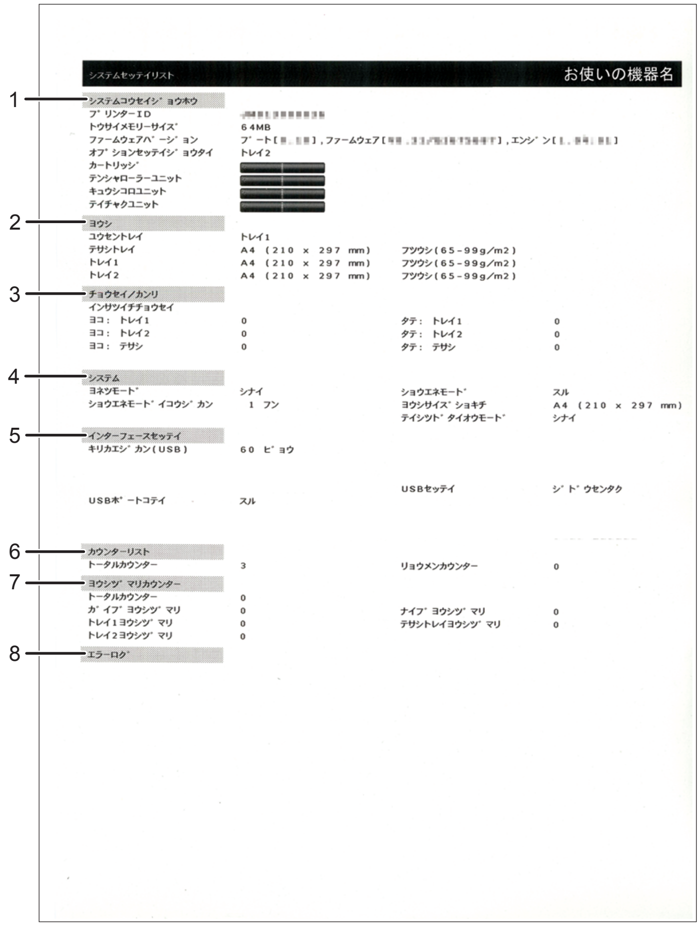
［調整 / 管理］タブで、印刷位置の調整を行います。
通常は印刷条件の調整を行う必要はありませんが、特定の位置に印刷したい場合などに利用すると便利です。
［印刷位置調整：手差し］では、手差しトレイから印刷する場合、印刷位置の調整ができます。
調整結果は、［調整シート印刷］をクリックして確認してください。

基本的な機能の設定をする

［システム］タブでは本機の基本的な機能の設定を行います。工場出荷時の初期状態でも本機は使用できますが、ユーザーの使用条件に合わせて変更できます。変更された設定内容は電源を切ったあとも保存されます。
このタブでアクセスコードの変更ができます。

システム設定リストの見かた

［プリンター設定］ダイアログで設定した内容が印刷されます。システム設定リストの印刷例を示します。ご使用のプリンターの設定や状態により、ここに示す例とは異なる場合があります。



BXF720

1 システムコウセイジョウホウ

本機のバージョン情報やメモリー容量、トナー残量などが印刷されます。

2 ヨウシ

優先給紙トレイとトレイにセットされている用紙のサイズと種類が印刷されます。

3 チョウセイ／カンリ

印刷位置設定など、調整／管理メニューの設定項目が印刷されます。

4 システム

システム設定メニューで設定可能な項目と現在の設定値が印刷されます。

5 インターフェースセッテイ

インターフェース設定メニューで設定可能な項目と現在の設定値が印刷されます。

6 カウンターリスト
現在のカウンター情報が印刷されます。

7 ヨウシヅマリカウンター
トレイごとの用紙づまり枚数が印刷されます。

8 エラーログ
エラーログが印刷されます。

補足

- ［プリンター設定］ダイアログについて詳しくは、「プリンター設定ダイアログについて」を参照ください。

参照

- P.39 「プリンター設定ダイアログについて」

4. 付録

同梱の CD-ROM や、その他の注意事項等についての説明です。

CD-ROM 収録ソフトウェア

ここでは、本機に同梱されている CD-ROM「使用説明書・ドライバー&ユーティリティー」について説明しています。

ファイル一覧

CD-ROM「使用説明書・ドライバー&ユーティリティー」に入っているファイルの一覧です。

ファイル名	参照
SETUP.EXE	P.5 「印刷するための準備」
プリンタードライバー(Windows 2000/XP/Vista/7、Windows Server 2003/2003 R2/2008 用)	P.45 「プリンタードライバー」
Smart Organizing Monitor	P.46 「Smart Organizing Monitor」
各種マニュアル	P.46 「各種マニュアル」

プリンタードライバー

Windows を使用して印刷するために必要なソフトウェアです。

格納場所と動作環境について

ファイルの格納場所と動作環境について説明します。

♦ **ファイル格納場所**

同梱の CD-ROM 内の次のフォルダに格納されています。

- Windows 2000/XP/Vista/7、Windows Server 2003/2003 R2/2008 用プリンタードライバー
  `DRIVERS¥PRINTER¥XP_VISTA¥DISK1`

♦ **プリンタードライバーの動作環境**

- パソコン
  対象 OS が問題なく動作する、PC/AT 互換機
- 対象 OS
  Windows 2000/XP/Vista/7、Windows Server 2003/2003 R2/2008 日本語版
- ディスプレイ解像度
  1024×768 ドット以上

補足

- 使用方法について詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

Smart Organizing Monitor

Smart Organizing Monitor を使用すると、パソコンから本機の状態を確認したり、給紙トレイの設定をしたりすることができます。Smart Organizing Monitor について詳しくは、「Smart Organizing Monitor を使う」を参照してください。

♦ ファイル格納場所

Windows の場合は、同梱の CD-ROM 内の次のフォルダに格納されています。

`UTILITY`

参照

・P.33 「Smart Organizing Monitor を使う」

4

各種マニュアル

付属の CD-ROM には、HTML 形式と PDF 形式の使用説明書が収録されています。
各種マニュアルのファイル格納場所についての説明です。

HTML 形式の使用説明書

♦ ファイル格納場所

同梱の CD-ROM 内の次のフォルダに格納されています。

`MANUAL_HTML`

PDF 形式の使用説明書

♦ ファイル格納場所

同梱の CD-ROM 内の次のフォルダに格納されています。

`MANUAL_PDF`

索引

アルファベット索引

あ行

か行

さ行

た行

は行

ま行

や行

商標

- Adobe、Acrobat、Acrobat Reader、Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft®、Windows®、Windows Server®、Windows Vista® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

* MS-DOS の製品名は Microsoft® MS-DOS® です。

* Windows 2000 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft® Windows® 2000 Professional
Microsoft® Windows® 2000 Server
Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server

* Windows XP の製品名は以下のとおりです。
Microsoft® Windows® XP Professional
Microsoft® Windows® XP Home Edition
Microsoft® Windows® XP Media Center Edition
Microsoft® Windows® XP Tablet PC Edition

* Windows Vista の製品名は以下のとおりです。
Microsoft® Windows Vista® Ultimate
Microsoft® Windows Vista® Business
Microsoft® Windows Vista® Home Premium
Microsoft® Windows Vista® Home Basic
Microsoft® Windows Vista® Enterprise

* Windows 7 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft® Windows® 7 Home Premium
Microsoft® Windows® 7 Professional
Microsoft® Windows® 7 Ultimate
Microsoft® Windows® 7 Enterprise

* Windows Server 2003 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft® Windows Server® 2003 Standard Edition
Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition

* Windows Server 2003 R2 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition
Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition

* Windows Server 2008 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft ® Windows Server® 2008 Standard
Microsoft ® Windows Server® 2008 Enterprise

* Windows Server 2008 R2 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise

重要

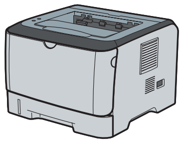
- 本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスしたり本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。
- 本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本機の使用により生じた損害について、当社はいっさいその責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

おことわり
1. 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
2. 本製品（ハードウェア、ソフトウェア）および使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
3. 本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

株式会社 リコー
東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222
http://www.ricoh.co.jp/

IPSiO SP 3400L ソフトウェアガイド



消耗品に関するお問い合わせ

弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。
NetRICOH のホームページからもご購入できます。
http://www.netricoh.com/

故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。
修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。
転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介いたします。
http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.html

操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター」にお問い合わせください。

0120-000-475
FAX 0120-479-417

- 受付時間：平日（月～金）9 時～ 18 時／土曜日 9 時～ 12 時、13 時～ 17 時　（祝祭日、弊社休業日を除く）
- 通話料は無料です。
- 音声ガイダンスに従い製品別の番号をプッシュトーンでお知らせください。トーン信号が出せない電話機の場合は、そのままおしばらくお待ちいただきますとオペレーターに接続します。

※お問い合わせの内容は対応状況の確認と対応品質の向上のため、通話を録音・記録させていただいております。
http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/index.html

最新ドライバーおよびユーティリティー情報

最新版のドライバーおよびユーティリティーをインターネットのリコーホームページから入手できます。

- http://www.ricoh.co.jp/download/index.html

JA　JP　2011 年 6 月　M013-8583